

## 児童養護施設の年長児童の状況

### 1 年長児童の就学状況

今回の調査で回答が得られた中学3年生以上の年長児童は、6,467人であった。その内男子は3,328人(51.5%)、女子は3,122人(48.3%)、性別不詳が17人(0.3%)となっている。

また、就学状況別の年長児童数は表35のとおりであるが、中学3年生は2,169人(33.5%)であり、高校生(通信制を含む)は4,002人(61.9%)である。

それ以外では、専修学校には45人(0.7%)が、公共職業訓練校には33人(0.5%)が通っている。

表35 児童養護施設の年長児童の就学状況

	総数	中3	中学卒	高1	高2	高3	高4	通信制	高校卒	専修学	公職訓	その他	不詳
総数	6,467 100.0%	2,169 33.5%	56 0.9%	1,474 22.8%	1,307 20.2%	1,148 17.8%	37 0.6%	36 0.6%	6 0.1%	45 0.7%	33 0.5%	141 2.2%	15 0.2%
男	3,328 51.5% [100.0]	1,163 [34.9]	22 [0.7]	766 [23.0]	662 [19.9]	531 [16.0]	26 [0.8]	19 [0.6]	2 [0.1]	21 [0.6]	31 [0.9]	77 [2.3]	8 [0.2]
女	3,122 48.3% [100.0]	1,006 [32.2]	33 [1.1]	706 [22.6]	639 [20.5]	615 [19.7]	11 [0.4]	17 [0.5]	4 [0.1]	24 [0.8]	2 [0.1]	62 [2.0]	3 [0.1]

注) 総数には性別不詳を含む。

総数欄の%つきの数字は、就学状況の構成割合。[ ]内の数字は、就学状況別構成割合。

### 2 児童の生活行動経験

思いやりの行動や社会的自立に関わる行動として、「犬、ネコなどや家畜などの世話をしたこと」、「困っている人を助けてあげたこと」、「自分で決めた事(スポーツや勉強など)をやりとげ、よくやったなとうれしく思うこと」、「自分や友人たちと計画して、旅行したこと」、「赤ちゃんをあやしたり、おむつの世話をしたこと」、「ボランティアをしたこと」、「一人で銀行や役所(区役所・市役所・町役場等)などで、手続きをしたこと」、「自分の気に入った洋服や持ち物を選んで買ったこと」、「アルバイトやパートタイムの仕事をしたこと」、「大勢で1人をいじめてしまったこと」、「いじめを受けていたこと」、「虐待を受けたこと」についての経験の有無について質問した。その内容を取りまとめたのが、表36である。なお、最後の「虐待を受けたこと」は今回新たに設定した項目である。

全項目中で最も多く経験しているのは「自分の気に入った洋服や持ち物を選んで買ったこと」の93.3%でほとんどの児童が経験しており、逆に最も少ないのは「自分や友人たちと計画して、旅行したこと」の20.7%の児童しか経験がない。

男女間で差の大きな項目は、「赤ちゃんをあやしたり、おむつの世話をしたこと」で女子の経験が28.8ポイント大きくなっている。

就学状況別で差の大きい項目は、「一人で銀行や役所(区役所・市役所・町役場等)などで、手続きをしたこと」、「アルバイトやパートタイムの仕事をしたこと」で中3から高校高学年に進むに従って経験の割合が高くなっている。

前回から設定した「いじめ」に関しては、「大勢で1人をいじめてしまったこと」25.7%、「いじめを受けていたこと」37.7%であり、いじめた側は男子の比率が高く、いじめられる側は女子の比率が高い。

また、今回から新たに質問項目として設定した「虐待」に関しては、「虐待を受けたこと」が全体の23.4%であり、女子の経験が9ポイント大きい結果となっている。

表36 児童養護施設の年長児童の経験状況

	実数	ア.ネコの世話	イ.人を助ける	ウ.やりとげる	エ.旅行	オ.赤ちゃん	カ.ボランティア	キ.手続き	ク.買う	ケ.アルバイト	コ.大勢でいじめた	サ.いじめを受けていた	シ.虐待を受けた
総数	6,467	65.9%	71.4%	72.3%	20.7%	51.6%	63.2%	29.2%	93.3%	36.2%	25.7%	37.7%	23.4%
男	3,328	63.5%	68.3%	72.2%	22.7%	37.7%	61.4%	29.7%	91.7%	36.7%	25.9%	32.0%	19.1%
女	3,122	68.5%	74.7%	72.4%	18.5%	66.5%	65.1%	28.6%	95.0%	35.7%	25.3%	43.9%	28.1%
中3	2,169	67.2%	71.6%	70.6%	19.4%	51.7%	64.6%	16.8%	92.0%	5.9%	27.7%	37.1%	23.6%
高1	1,474	64.5%	68.8%	70.1%	19.8%	51.2%	62.8%	28.4%	92.3%	34.6%	24.6%	35.1%	22.0%
高2	1,307	65.7%	71.5%	75.0%	22.2%	51.6%	62.8%	34.4%	95.3%	52.6%	24.6%	37.0%	22.3%
高3・4	1,185	65.4%	75.3%	77.6%	23.4%	52.9%	64.7%	46.1%	95.1%	69.3%	23.5%	40.5%	24.6%
専・職	78	64.1%	61.5%	64.1%	11.5%	42.3%	50.0%	29.5%	97.4%	64.1%	24.4%	35.9%	21.8%
その他	239	66.9%	69.5%	61.5%	18.8%	52.7%	51.0%	36.8%	90.4%	57.3%	32.6%	51.0%	32.2%

注) 総数には性別不詳を含む。

### 3 大切なこと

大切なことと思うものについて、9項目の中から、3つを選び回答してもらった。単語自体には多義的なものも多いが、特に限定せず児童の判断に任せた。

最も選択率が高かったものは、「4.友達がたくさんいること」の54.1%（前回54.1%）で、次いで「5.健康であること」の51.2%（前回53.6%）、「7.将来に夢を持っていること」の49.1%（前回50.9%）となっている。

逆に、最も選択率の低かったものは、「8.人のいやがる事をすすんでやること」の8.2%（前回9.3%）で、次いで「1.勉強ができること」10.1%（前回9.3%）、「3.お金がたくさんあること」の21.0%（16.2%）となっている。男女ともに「8.人のいやがる事をすすんでやること」が最も選択されず、次いで「1.勉強ができること」、「3.お金がたくさんあること」の順は男女とも同じである。

男女間で差の大きい項目は、「6.運動や歌などで、何か得意なもの（特技）があること」11.1ポイント、次いで「2.家族で仲良く生活すること」で8.4ポイント、「9.勇気を持っていること」6.5ポイントの差がみられる。

就学状況別で差の大きい項目は、中3から高校高学年に進むにつれ、「2.家族で仲良く生活すること」は割合が低くなり、「3.お金がたくさんあること」は割合が高くなっている。

表37 児童養護施設の年長児童の大切なこと（3つ選択）

	実数	1.勉強	2.家族	3.お金	4.友達	5.健康	6.特技	7.夢	8.すすんでやる	9.勇気
総数	6,467	10.1%	38.3%	21.0%	54.1%	51.2%	30.9%	49.1%	8.2%	28.5%
男	3,328	11.2%	34.3%	21.5%	53.8%	50.3%	36.3%	49.4%	7.8%	25.4%
女	3,122	9.0%	42.7%	20.4%	54.5%	52.3%	25.2%	48.8%	8.6%	31.9%
中3	2,169	13.4%	43.0%	17.7%	52.9%	49.3%	30.2%	46.7%	8.1%	29.5%
高1	1,474	9.0%	38.1%	20.8%	58.3%	49.0%	32.8%	49.5%	7.7%	28.3%
高2	1,307	10.0%	35.0%	21.7%	52.4%	53.6%	32.4%	50.5%	7.4%	27.9%
高3・4	1,185	5.9%	33.8%	25.7%	54.3%	55.5%	29.2%	51.1%	9.4%	28.4%
専・職	78	9.0%	33.3%	19.2%	62.8%	44.9%	32.1%	47.4%	9.0%	29.5%
その他	239	9.6%	39.7%	26.8%	43.1%	51.9%	26.8%	50.6%	9.2%	25.9%

注) 総数には性別不詳を含む。

#### 4 高等学校（各種学校）進学希望

児童養護施設入所児童のうち、中学3年生の高等学校又は各種学校への進学希望は、表38のとおりである。

調査の時点で進学を希望する児童の割合は88.0%（前回82.7%）であり、まだ考えていない児童は4.4%（前回5.7%）、進学を希望していない児童は6.6%（前回11.6%）となっており、前回調査に比べ大幅に進学を希望する児童が増加し、9割に近づいている。性別では、男子に比べて女子が2.9ポイント高い結果となっている。

表38 児童養護施設の年長児童の高等学校（各種学校）進学希望

	実数	希望する	考えていない	希望しない
中学3年生	2,169	88.0%	4.4%	6.6%
男	1,163	86.7%	5.2%	7.2%
女	1,006	89.6%	3.6%	5.9%

#### 5 大学（短大）進学希望

中学3年生以上の年長児童全員の大学又は短期大学への進学希望は、表39のとおりである。

調査の時点で大学（短大）進学希望者の割合は21.4%（前回18.5%）、考えていない26.0%（前回26.1%）、希望しない46.5%（前回55.4%）となっており、前回調査より進学希望が増加している。性別では、高等学校（各種学校）同様、女子の方が男子に比べ進学の希望が高い。

表39 児童養護施設の年長児童の大学（短大）進学希望

	実数	希望する	考えていない	希望しない
総数	6,467	21.4%	26.0%	46.5%
男	3,328	18.4%	26.2%	49.9%
女	3,122	24.7%	25.8%	43.0%
中3	2,169	21.6%	34.0%	40.6%
高1	1,474	20.8%	27.7%	46.6%
高2	1,307	23.5%	20.0%	49.6%
高3・4	1,185	22.6%	15.4%	53.8%
専・職	78	6.4%	21.8%	53.8%
その他	239	11.7%	28.5%	45.2%

注) 総数には性別不詳を含む。

## 6 将来の希望(1) - 職業 -

将来やりたい職業について、「会社や役所に勤める」、「工場に勤める」、「商店・デパート等に勤める」、「農業・漁業・林業・酪農など」、「学校の先生や保育士・看護師など」、「自動車・電車などの運転手及び船乗り・パイロットなど」、「美容師・理容師」、「スポーツ・芸能・芸術」、「警察・消防・自衛官」、「大工・建設業」、「新聞記者・アナウンサー」、「医者・弁護士」などの項目の中から1つを選択した結果が、次の表40である。

男子では、「スポーツ・芸能・芸術」11.7%（前回15.3%）、「大工・建設業」10.7%（前回12.0%）、「工場に勤める」8.2%（前回11.0%）などが上位を占めている。これは前回調査と同じ項目となっている。

女子では、「学校の先生や保育士・看護師など」21.6%（前回20.7%）、「美容師・理容師」8.8%（前回9.7%）、「飲食業・調理等」7.3%（前回8.2%）が上位を占めている。

表40 児童養護施設の年長児童の将来の希望(職業)

	実数	会社や 役所に 勤める	工場に 勤める	商店に 勤める	農業 漁業 林業 等	先生 看護師 等	運転手 パイロット 等	美容 理容	飲食業	スポーツ・ 芸能・芸術	警察・ 消防・ 自衛官	大工・ 建築業	新聞記 者・ア ナウン サー	医 者 弁護士	その他	未決
総数	6,467	4.5%	5.2%	4.5%	2.1%	12.8%	2.9%	5.6%	7.4%	9.5%	2.1%	5.7%	0.4%	1.2%	13.7%	18.8%
中3	2,169	3.9%	4.5%	3.6%	2.6%	11.9%	3.7%	5.2%	7.8%	11.0%	1.7%	7.7%	0.6%	1.5%	13.2%	18.4%
高1	1,473	4.1%	3.9%	4.9%	1.5%	12.8%	2.8%	6.0%	7.3%	9.2%	2.1%	4.5%	0.3%	0.7%	11.8%	24.3%
高2	1,303	5.5%	6.1%	5.5%	2.1%	14.9%	2.0%	5.2%	5.8%	6.8%	3.0%	4.2%	0.4%	1.0%	13.3%	20.4%
高3・4	1,188	5.6%	6.8%	4.4%	1.5%	13.4%	2.1%	5.6%	8.8%	10.7%	2.4%	3.7%	0.4%	1.3%	17.8%	11.6%
専・職	78	2.6%	9.0%	5.1%	2.6%	6.4%	3.8%	7.7%	9.0%	7.7%	-	21.8%	-	-	9.0%	7.7%
その他	249	3.2%	4.8%	4.8%	3.6%	9.6%	5.2%	6.4%	5.6%	8.4%	1.2%	7.6%	0.4%	2.0%	12.9%	18.1%
男	3,328	5.9%	8.2%	2.9%	3.1%	4.6%	5.3%	2.5%	7.5%	11.7%	3.5%	10.7%	0.5%	1.3%	10.2%	18.8%
中3	1,163	4.7%	7.7%	3.0%	4.0%	2.6%	6.4%	1.5%	7.7%	13.1%	2.7%	14.0%	0.5%	1.4%	10.1%	18.3%
高1	766	5.2%	6.9%	3.9%	2.1%	5.2%	5.1%	2.5%	7.0%	11.9%	3.1%	8.5%	0.5%	0.7%	8.6%	25.1%
高2	662	8.0%	9.5%	2.0%	2.9%	7.3%	3.3%	3.3%	6.5%	7.7%	5.0%	7.9%	0.6%	1.1%	10.1%	20.5%
高3・4	557	7.7%	10.1%	2.3%	2.3%	5.7%	4.3%	3.6%	9.9%	13.8%	4.5%	7.5%	0.4%	1.8%	12.0%	11.5%
専・職	52	1.9%	11.5%	3.8%	3.8%	1.9%	5.8%	3.8%	5.8%	9.6%	-	32.7%	-	-	5.8%	5.8%
その他	128	3.1%	5.5%	2.3%	5.5%	1.6%	10.2%	2.3%	3.1%	10.9%	2.3%	14.1%	0.8%	3.9%	14.1%	14.8%
女	3,122	3.1%	1.9%	6.2%	1.0%	21.6%	0.4%	8.8%	7.3%	7.2%	0.7%	0.4%	0.4%	1.1%	17.4%	18.7%
中3	1,006	3.0%	0.9%	4.4%	0.9%	22.7%	0.7%	9.5%	7.9%	8.5%	0.6%	0.5%	0.6%	1.7%	16.8%	18.6%
高1	706	2.8%	0.6%	5.9%	0.8%	21.0%	0.3%	9.9%	7.5%	6.4%	1.0%	0.1%	0.1%	0.7%	15.2%	23.5%
高2	639	3.0%	2.5%	9.2%	1.3%	22.8%	0.6%	7.2%	5.2%	5.6%	0.9%	0.5%	0.2%	0.9%	16.6%	20.2%
高3・4	626	3.8%	4.0%	6.1%	0.8%	20.1%	0.2%	7.5%	7.8%	7.8%	0.5%	0.3%	0.5%	1.0%	22.8%	11.8%
専・職	26	3.8%	3.8%	7.7%	-	15.4%	-	15.4%	15.4%	3.8%	-	-	-	-	15.4%	11.5%
その他	119	2.5%	4.2%	7.6%	1.7%	17.6%	-	10.9%	8.4%	5.9%	-	0.8%	-	-	11.8%	21.8%

注) 総数には性別不詳を含む。

## 7 将来の希望(2) - 家庭復帰、結婚、自立 -

もとの家庭への復帰希望、結婚への願望、施設から出て自活する自信の有無について聞いた結果が表 41 である。

早くもとの家庭へ復帰したい児童は、全体で 38.4% (前回 41.9%) であるが、14 歳では 52.5%、15 歳では 45.4% が希望しており、その後は年齢の増加とともに減少している。

早く結婚して落ち着いた家庭を作りたいと答えた児童は、37.9% (前回 39.6%) であり、この項目については、年齢による差はほとんどみられない。

施設を出て、自分で生活することに自信があると答えた児童は、31.5% (前回 33.5%) となっており、特に性別による差が大きく、男子が 37.7% (前回 40.0%) に対して、女子は 25.0% (前回 27.9%) となっている。

「家庭復帰希望」「自立生活への自信」の項目に関しては、前々回の調査以来減少の傾向を示している。

(「家庭復帰希望」: 47.0% 41.9% 38.4%)

(「自立生活への自信」: 36.6% 33.5% 31.5%)

[ H4.12 調査 H10.2 調査 H15.2 調査 ]

表 4 1 児童養護施設の年長児童の将来の希望(家庭復帰、結婚、自立)

	実数	家庭復帰	結婚したい	生活していく自信
総数	6,467	38.4%	37.9%	31.5%
男	3,328	37.3%	37.0%	37.7%
女	3,122	39.5%	39.0%	25.0%
14歳	297	52.5%	38.7%	33.0%
15歳	2,104	45.4%	37.9%	34.3%
16歳	1,547	38.7%	38.5%	27.2%
17歳	1,357	32.6%	36.8%	31.0%
18歳以上	1,129	27.8%	38.5%	32.9%

注) 総数には性別不詳、年齢不詳を含む。

## 8 友人関係

友人関係であるが、表42のとおり、「親身になってくれるともだちがいますか」という質問に対して、「いる」という回答をした年長児童は57.9% (前回55.9%)、「いない」は7.3% (前回9.2%)、「わからない」は27.4% (前回30.3%) であった。

表 4 2 児童養護施設の年長児童の友人関係

	実数	いる	いない	わからない	不詳
総数	6,467	57.9%	7.3%	27.4%	7.4%
男	3,328	52.0%	8.2%	31.9%	7.9%
女	3,122	64.2%	6.2%	22.8%	6.8%
14歳	297	56.2%	8.1%	34.3%	1.3%
15歳	2,104	58.7%	7.6%	31.1%	2.5%
16歳	1,547	53.6%	7.0%	27.7%	11.7%
17歳	1,357	56.7%	7.2%	25.6%	10.5%
18歳以上	1,129	64.4%	6.9%	20.5%	8.1%

注) 総数には性別不詳、年齢不詳を含む。